

議会だより かどがわ

May 2017 **5**

No.150



今日も元気に

- ・ 29年度当初予算2P
- ・ 委員会審査報告5P
- ・ 一般質問 5人が登壇8P
- ・ こんなことも決まりました14P

平成29年度
一般会計
当初予算

72億5500万円
前年度比-4.0%、3億円減額

可決
賛成多数

新庁舎建設事業など含む

一般会計、特別会計、公営企業会計を合計した門川町総予算規模は、127億8216万1千円。前年度当初予算と比較して-2.6%、3億4009万3千円の減額。

主な要因として、

『門川南スマートインターチェンジ整備事業完了や道路新設改良事業の減額』、

『年金生活者等支援臨時福祉給付金交付事業の終了、退職手当負担金の減額』

など土木費、民生費、人件費の減額などがあげられる。

自主財源 38.9% (H28年度当初 33.3%)

依存財源 61.1% (H28年度当初 66.7%)

…… ほかにこんな事業に注目！ ……

- ※ 地域公共交通 運行実証実験
- ※ やってみろやプロジェクト事業
- ※ 子ども医療費補助、保育園支援事業
- ※ 母子保健事業、子育て支援
- ※ 浄化槽設置 補助(100基分)…個人転換分
- ※ 地方創生各種事業 地域おこし協力隊員雇用
- ※ 活用できる空き家の調査



カンムリウミスズメ 洋上観察会



浄化槽設置工事 補助事業

地域、子育て支援も！



西門川地区 夏祭り



子育て支援

平成29年 第1回定例会

平成29年第1回定例会は、3月6日から22日までの、17日間開かれました。28年度補正予算、29年度当初予算、人事案件、条例改正、請願など39件を審議し、全て可決し閉会いたしました。

また、7日には5人が登壇し、一般質問が行われました。



新庁舎建設事業 写真は現役場庁舎



栄ヶ丘団地町営住宅D棟建設事業 写真はC棟



完成間近 門川高校通線整備事業 継続



松瀬・川水流線整備事業 継続

◎特別会計◎

国民健康保険事業	30億 797万9千円	前年比 (3.1%減)
後期高齢者医療	4億4575万4千円	(7.4%増)
介護保険事業	16億1335万1千円	(2.7%増)
簡易水道事業	1064万5千円	(0.6%減)

◎公営企業会計◎

水道事業	4億4943万2千円	前年比 (3.4%減)
------	------------	-------------

大型事業終了などにより予算規模は前年度より減額

歳入 依存財源は、地方交付税、国庫支出金、県支出金、町債があり、全体では、12・1%減の44億2944万円。自主財源は町税、繰入金、使用料・手数料など28億2555万円。

歳出 目的別では、民生費が29億8737万円、構成比41・2%、総務費12億9535万円、

主なもの

継続 公共交通実証運行事業
新規 役場新庁舎建設事業 など



公共交通実証運行事業

構成比17・9%、続いて土木費、教育費、衛生費など。性質別では、人件費、扶助費、公債費などの義務的経費35億6667万円、構成比49・2%、物件費など一般行政経費が28億884万円、構成比39・8%、投資的経費が7億9948万円、構成比11・0%となっている。

主な質疑

問 地球館との賃貸契約は。
答 平成29年度までは無償、30年度から5年毎の有償契約予定。

問 公共交通安全実証実験の状況は。
答 昨年10月から2280人の利用。牧山線が比較的多い。乗り方教室など利用を促している。

問 空き家調査、地域おこし協力隊とは。
答 空き家調査を行い、

問 心の杜「運営委託の今後は」
答 現在、「心の杜保全会」に委託しているが、建物も19年目を迎える、老朽化している。今後、

問 長期総合計画審議会では、庁舎建設の内容は話さなかったのか。
答 特に話していない。

問 このほか各委員から次の意見があった。
①消防団員の確保や、AED使用訓練、避難訓練の継続の重要性など。
②交通安全対策について、安全教室の出前講座活用、高齢者の免許自主返納への特典など。
③心の杜について、長期計画の必要性。保全会と所管課との連携を密にし、赤字を減らす努力を。
④ふるさと納税の返礼に町内特産品を選定し、もつと広報宣伝すべきなど。

(記 米良 格)

平成28年度 補正予算

一般会計

歳入歳出をそれぞれ1億193万円を増額し、予算総額は81億4019万7千円。

歳入

主なもの
町税 …………… 3000万円 追加
地方交付税 …… 1億5643万5千円 追加
諸収入 …………… 7866万1千円 追加
地方消費税交付金 …… 4528万4千円 減額
県支出金 …………… 9929万円 減額
町債 …………… 4310万円 減額

歳出

人件費 …………… 1億8633万4千円 減額
高速道対策事業 …… 9920万円 減額
農道整備事業 …… 2636万円 追加
積立金 …………… 4億4340万2千円 追加
予備費 …………… 1億9105万5千円 追加

特別会計

歳入・歳出をそれぞれ補正

国民健康保険事業 … 1億2135万4千円 減額
後期高齢者医療 …… 340万6千円 減額
介護保険事業 …… 1338万円 減額
簡易水道事業 …… 46万5千円 追加

総額

31億3514万5千円
4億1756万3千円
16億5140万4千円
1194万1千円

平成29年 第1回臨時会

町長・副町長給与を3カ月減額

本年第1回臨時会が招集され、平成29年1月30日の1日間開かれました。

町長提出議案が2件、議会運営委員会提出議案が1件で、審議の結果、3件とも原案どおり可決しました。

一般会計補正予算(5号)

「かどがわ温泉心の杜」の空調設備が故障し、緊急対応が必要なため、その工事費を計上するもので、歳入歳出それぞれ1600万円を追加し、総額を80億3826万7千円とするもの。

なお、年度内に完了しないので、次年度への繰越明許費を設定する。

(全員賛成)

門川町長等の給与及び旅費に関する条例の一部改正

本町職員が起こした事件に関して、公務員倫理・服務規律の遵守を示すため、町長給与の15%を3カ月間減額、また副町長給与の10%を3カ月間減額するもの。

(賛成多数)

議会会議規則の一部改正

会議規則の休会の規定が、現在の議会運営や標準町村議会会議規則と食い違うため、一致するよう改正するもの。

(全員賛成)



心の杜

問 新庁舎建設について
答 管理形態も検討している。

問 4月からの町民アンケートは。
答 防災拠点施設として、住民の利便性、行政サービスの項目を考慮しており、建設場所も含め10000人程度へのアンケートを予定。

問 防犯拠点施設として、住民の利便性、行政サービスの項目を考慮しており、建設場所も含め10000人程度へのアンケートを予定。

主なもの

共同調理場建設用地測量設計業務
法人後見人業務運営
こども医療費助成の継続 など

特別会計への繰出金 2億6045万8千円、後期高齢者特別会計への繰出金3億694万3千円。

衛生費
1億1242万9千円で、二次救急医療体制整備事業などへの負担金、補助金、予防接種委託料等。

教育費
前年度比2.9%の増で5億6900万4千円。

民生費
前年度比2.4%の減で29億8737万8千円。

主な内容は、新規の法人後見人業務運営、総合福祉センター管理委託業務、養護老人ホーム入所処置、児童手当、私立保育園・幼稚園・認定こども園施設型給付、子ども医療費助成など。他に国民健康保険特別会計への繰出金2億5265万1千円、介護保険



門川小にある共同調理場

主な内容は、小中学校費、文化財団管理運営委託、生涯学習や各種団体への負担金、補助金等。

新規事業として、共同調理場の適地調査などの建設用地測量設計業務の委託料。

国民健康保険事業 特別会計
30億797万9千円の予算で、前年度比3.1%の減。理由として、国保の被保険者数の減少と被保険者一人当たりの医療費が前年度を下回る見込み。

平成29年度の一人当たりの保険料は、約1.86%の減の前年度より20666円減額の10万8838円。

後期高齢者医療 特別会計
4億4575万4千円の予算で、前年度比7.42%の増。歳入の主なものは、保険料と一般会計からの繰

り入れて、歳出は、後期高齢者医療広域連合への納付金が主なもの。

介護保険事業 特別会計
16億1335万1千円の予算で、前年度比2.7%の増。歳入の主なものは、保険料と一般会計からの繰り入れで、歳出は、保険給付費が主。

主な質疑
岡県北緊急医療ダイヤルとは。
岡県北で、病院に行くべきか電話で病院に相談できる。平成27年の実績は、6570件です。

岡国保保険料の収納割合は。
平成27年度は約92%、28年度は約93%を見込んでいる。税務課と連携で納税相談をメインに努力しているため、効果が上がっている。

岡新規の法人後見人業務運営事業委託は、何人体制で、内容は。
認知症の方などの財産管理を専門員2名で行う。弁護士、司法書士などでは人員不足で対応できないため。

岡家族と地域の絆力事業とは。
2つの事業項目の体づくりというところで平成27年度は、防災のためのノルディック教室、28年度は、心のケアの体験整備を行った。

岡ALTの授業内容は。
中学校では、英語の先生の補助的な役割、ネイティブな英語を聞かせる。小学校では遊びを取り入れながら子どもたちと英会話をしている。



町づくりの核となるカンムリウミスズメ 撮影：中村豊氏

岡カンムリウミスズメ関係の平成29年度の予算は。
カンムリウミスズメを中心とした町づくりには150万円を考えている。

岡キャリア教育の展開は。
中学校は、町内事業所で、2日間の職場体験、他に講師派遣事業や県北の工業系に進みたい生徒を中心に体験を行っている。

(記 小林)

主なもの

松瀬・川水流線道路新設改良
門川高校通線
栄ヶ丘住宅D棟新築工事 など

岡目標が30年度である。岡清水商店前に信号機設置は出来ないのか。岡要望はする。
岡樋門管理の委託先は、樋門近くの消防団、個人などである。

岡農業委員会は何回開催されるのか。岡月1回で、年12回開催される。

岡猪ノ内トンネルの点検は、またクラックはないのか、水の状況は。岡赤木く市ノ原の間の素掘りトンネルで補助事業にのらないため現状を見て計画を立てる。水の状況はコンクリートで覆ったため改善している。

岡新規就農給付金の金額の違いは、また今までの実績は。
2半期に支払う場合があるため、夫婦には上限があるため、5年過ぎたが、9人と辞めた人1人の10人である。

岡松くい虫の防除面積は。
南町の2haで6月に地上散布、1月に2haを4つに分けて注射を行う。5年くらいの効果がみられる。

岡海面放流の効果はみられるか。岡平成27年は増えていた。28年は資料がないので確認できないが、対象魚種は増えて

岡上納屋処理施設の築年数は。
昭和62、63年建築

岡老朽管の布設替え延長は、また一番古いものは。
平成29年度は、1kmないくらい。また耐用年数は40年で、総延長152kmのうち29kmは耐用年数を超えている。

岡衛生センターの工事請負費の内容は。岡攪拌(かくはん)機の整備工事である。

岡リサイクル回収の収益金は地区に還元しないのか。岡売買益は出ているが、回収等にかける経費が大きいのでまづはそれに充てている。(記 菊地)

主な質疑
岡ETC車載器設置補助事業の28年度末までの実績は、また29年度が最終か。
27年度が145件、28年度が85件である。29年度も予定している。

岡町管住宅使用料の滞納繰り越しは。岡1700万円である。

岡松瀬川水流線改良工事は平成30年度が最終か。

岡分収林収益交付金の割合は。岡町が6割で地元が4割である。

岡貸付金の貸付けは3月31日返納、4月1日鹿の捕獲実績は。

岡多面的機能支払い交付金の対象組織数は。岡現在9組織である。

岡平成28年度のサル、鹿の捕獲実績は。



工事が進む松瀬・川水流線の現地調査



完成間近のスマートICの現地調査



町ホームページのリニューアルについて

米良 格

町長 町の魅力を伝える有効手段



スマートフォンで閲覧

町長 町ホームページのリニューアルは、平成20年に構築、今年度リニューアルを計画していた。ただいま、掲載内容の最終確認、デザイン調整を行っている段階。

町長 現在は、「災害モード」ページを新設、災害時には専用ページに切り替わる。また、いままでと違い、職員による更新作業などが容易になっている。



パソコン、タブレットなどで閲覧しやすくなった。

町長 今回、「災害モード」ページを新設、災害時には専用ページに切り替わる。また、いままでと違い、職員による更新作業などが容易になっている。

町長 3月末に移行する予定。現在のホームページは、平成20年に構築、今年度リニューアルを計画していた。ただいま、掲載内容の最終確認、デザイン調整を行っている段階。

町長 今回、「災害モード」ページを新設、災害時には専用ページに切り替わる。また、いままでと違い、職員による更新作業などが容易になっている。

黒木 裕



あなたの声を町政に 一般質問 5人が登壇!

一般質問は議員の日常活動と調査・研究、住民の声や自身の考え方をもとに、町長や教育委員長などの方針を問うものです。

学校給食費の無償化を

町長 考えていない

町長 食費無償化については、①学校の努力及び保護者のご理解とご協力により収納率の向上がはかられていること。②無償化を実施した場合、年間7千万円以上の財源が必要になること。

町長 食費無償化については、①学校の努力及び保護者のご理解とご協力により収納率の向上がはかられていること。②無償化を実施した場合、年間7千万円以上の財源が必要になること。

議会のテレビ放送

町長 以前にケーブルテレビで議会中継のテストをした。しかし、カメラ等の機材費が高額であるし、中継の委託料も

町長 「ふるさと納税」の主旨である「ふるさとへの恩返し」・「地域への支援」を踏まえ、町のホームページ・ふるさとチョイス等の活用によるPRや在東京町人会等での協力・お願いを行っている。

町長

町長 「ふるさと納税」の主旨である「ふるさとへの恩返し」・「地域への支援」を踏まえ、町のホームページ・ふるさとチョイス等の活用によるPRや在東京町人会等での協力・お願いを行っている。

「ふるさと納税」への取り組み

町長 「ふるさと納税」の主旨である「ふるさとへの恩返し」・「地域への支援」を踏まえ、町のホームページ・ふるさとチョイス等の活用によるPRや在東京町人会等での協力・お願いを行っている。

町長 「ふるさと納税」の主旨である「ふるさとへの恩返し」・「地域への支援」を踏まえ、町のホームページ・ふるさとチョイス等の活用によるPRや在東京町人会等での協力・お願いを行っている。



台湾餃子点心セット



門川産岩牡蠣セット

町長 「ふるさと納税」の主旨である「ふるさとへの恩返し」・「地域への支援」を踏まえ、町のホームページ・ふるさとチョイス等の活用によるPRや在東京町人会等での協力・お願いを行っている。

町長 「ふるさと納税」の主旨である「ふるさとへの恩返し」・「地域への支援」を踏まえ、町のホームページ・ふるさとチョイス等の活用によるPRや在東京町人会等での協力・お願いを行っている。



確定申告にマイナンバーの記載は必要か

水永 正継

町長 延岡税務署の見解と同じ

延岡税務署の見解として、確定申告におけるマイナンバーの記載は、法律上の義務と

延岡税務署の指導と同様のことを行っている。町長

延岡税務署の見解として、確定申告におけるマイナンバーの記載は、法律上の義務と

延岡税務署の見解として、確定申告におけるマイナンバーの記載は、法律上の義務と

延岡税務署の指導と同様のことを行っている。町長

延岡税務署の見解として、確定申告におけるマイナンバーの記載は、法律上の義務と

延岡税務署の指導と同様のことを行っている。町長

延岡税務署の見解として、確定申告におけるマイナンバーの記載は、法律上の義務と

延岡税務署の見解として、確定申告におけるマイナンバーの記載は、法律上の義務と

延岡税務署の指導と同様のことを行っている。町長

延岡税務署の見解として、確定申告におけるマイナンバーの記載は、法律上の義務と

延岡税務署の指導と同様のことを行っている。町長

延岡税務署の見解として、確定申告におけるマイナンバーの記載は、法律上の義務と

延岡税務署の見解として、確定申告におけるマイナンバーの記載は、法律上の義務と

延岡税務署の指導と同様のことを行っている。町長

延岡税務署の見解として、確定申告におけるマイナンバーの記載は、法律上の義務と

延岡税務署の指導と同様のことを行っている。町長

延岡税務署の見解として、確定申告におけるマイナンバーの記載は、法律上の義務と



「みんなと朝市」

延岡税務署の見解として、確定申告におけるマイナンバーの記載は、法律上の義務と

スマートインター開通後の本町の進むべき方向は

請関 義人

町長 各機関と連携を深めながら取り組んでいく



延岡税務署の見解として、確定申告におけるマイナンバーの記載は、法律上の義務と

延岡税務署の見解として、確定申告におけるマイナンバーの記載は、法律上の義務と

延岡税務署の見解として、確定申告におけるマイナンバーの記載は、法律上の義務と

延岡税務署の見解として、確定申告におけるマイナンバーの記載は、法律上の義務と

延岡税務署の見解として、確定申告におけるマイナンバーの記載は、法律上の義務と

延岡税務署の見解として、確定申告におけるマイナンバーの記載は、法律上の義務と

延岡税務署の見解として、確定申告におけるマイナンバーの記載は、法律上の義務と

延岡税務署の見解として、確定申告におけるマイナンバーの記載は、法律上の義務と

延岡税務署の見解として、確定申告におけるマイナンバーの記載は、法律上の義務と

延岡税務署の見解として、確定申告におけるマイナンバーの記載は、法律上の義務と



奥が門川南スマートインターチェンジ



丸山川沿いの道路（加草枝線）



神崎千香子

庁舎建設決定前に町民間の議論必要

町長 職員で検討した

町長 町長は、新産都市指定を受けてから、2市1町の扇の要として合併を前提として町づくりを進めてきた。スマートインター開通後の町の将来ビジョンは。門川町長期総合計画を基本とし、「まち・ひと・しごと創生法」により、本町の地域課題の総合的解決と魅力あふれる地方創生を実現するための「門川町地方創生総合戦略」により事業を展開している。スマートインターの整備効果に関連して、町内産業の発展に欠かせない幹線道路のネットワークの重要性も十分認識している。都市計画道路加草中村線や国道388号及び県道遠見半島線の未改良区間には、整備手法やルート上の検討、事業費の確保の課題を、関係機関で協議・検討している。

町長 図東九州自動車道は開通したが、魚の町でありながら漁獲高は年々減少し、水産加工業もこの数年で、2業者がやめ、1業者が休業している。非常に厳しい状況があるが。

町長 漁船には燃費向上のための補填をしたり、水産加工には企業誘致促進事業で増設についても、助成をしている。悲観しなくても、彼らは一生懸命やっています。みんなと朝市も元気がいいようです。



役場庁舎

庁舎建設

昨年6月議会では、「町営住宅とか共同調理場とかいろんな多額の費用を要するプロジェクトが出てきて、町民が必要とするものから先駆けて、庁舎については、耐震改修してある程度までは耐えるという構造をしていますので、今、小休止のときであります。」とのことだった。

町長 近年、防災拠点としての庁舎の重要性が再認識されている。平成25年度から町職員で構成する庁舎内プロジェクトを立ち上げ3年間に6回ほど検討した。現庁舎が抱える諸問題をはじめ防災拠点施設や町民の利便性について検討を重ねてきたが、最大の課題が財源の確保だった。昨年12月、庁舎建設に最も有利な財源と思われる国の「緊急防災・減災事業債」が平成29年から



スマートインターチェンジ

町長 32年度までに延長されることになり、4年の期間であるが、建設の決断をした。

町長 30億円の庁舎を建てるという事は、町長は合併せず自立で行くと決めているのか

町長 合併と庁舎建設とは全然別だ。平成15年に議会が合併に対し、否決した事を尊重している。この7年間合併について話を聞いたことがない。

所信表明

就任あいさつ

議長 森 誠一

議員表彰

議長歴7年以上で、安田茂明前議長左写真が、全国町村議会議長会から表彰を受けた。



おめでとう
ございます

議長選挙

議長の辞職に伴い、3月9日に議長選挙が行われ、直接投票の結果、森誠一議員が新議長に決まりました。

投票に先立ち、立候補した3議員から議長選に向けての所信表明演説がありました。その内容(要約)は以下のとおりです。

なお、森議員の所信表明は、議長就任あいさつの内容と重複しますので、割愛しました。

内山田 善信 議員

これからの議会のあり方は、三つの柱を基本に。

1 執行への正しい批判と監視と議会の説明責任

議会は町民全体の立場に立ち、町執行と一定の緊張関係を持ち、行政運営が公平・効率的そして民主的であるか正しく批判・監視する。一方議会は、個人の主義主張・意見の違いを互いの討議により議論を深め、なお議決に至るまでの経緯を明らかにすることで議会の説明責任を果たす。

2 議会のリーダーシップ

二元代表の一方として重要事項の提言、さらなる議会活動の活性化により門川町をリードする。

3 町民の声を町政に反映

町民の皆さんのご意見・要望を聞き取る努力を怠らず、町民の皆さんが気軽に訪問できる「議員による町民相談室」を設置する。

黒木 裕 議員

議会活動の中心である本会議がスムーズに運ぶように、中立普遍的立場で、公平公正な議事運営に努めたい。

1 常任委員会の会合をふやし、活発化し、研鑽を重ね、情報を共有して丁々発止でやりたい。

2 議会広報誌は、更なる研究を図り、読者目線の分かりやすい記事で読者を増やして行きたい。

3 一般質問では、2日間をフルに使い、論戦を交わし、実のある時間の実現に努めたい。

4 議会報告会は、町民との距離を近づけるために継続する。多くの町民の声を聞く会にするため、来場者の増を図りたい。

5 議長の動静を透明化し、それぞれの内容を「議長通信」で、情報を共有したい。

6 議会基本条例の制定に向け、取り掛かりへの道筋をつける。

7 任期は2年なので、半期の1年を過ぎたら自分自身でチェックして軌道修正を図る。

最後に、町民に信頼してもらい、開かれた議会の舵取り役を日々務めていくことを誓う。

3月定例会 表 決 表

各議員の審査結果 (○：賛成、●：反対、－：議長)

議 案 (全員賛成の議案は除きます。)	森 誠 一	森 川 春 夫	米 良 昭 平	安 田 茂 明	神 崎 千 香 子	内 山 田 善 信	小 林 芳 彦	水 永 正 継	黒 木 裕 裕	安 藤 福 松	請 関 義 人	菊 地 稿 治	岩 佐 祐 一	米 良 格
課設置条例の一部を改正する条例	－	○	○	○	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○
庁舎建設基金条例の制定	－	○	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
平成29年度一般会計予算	－	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
国民健康保険制度の改革にあたり、国庫負担割合の引き上げを求める意見書提出の請願	－	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
国民健康保険制度の改革にあたり、国庫負担割合の引き上げを求める意見書	－	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
介護保険の給付縮小・負担増を中止し、充実を求める意見書提出の請願	－	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
介護保険の給付縮小・負担増を中止し、充実を求める意見書	－	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
後期高齢者医療制度の保険料軽減特別措置の継続を求める意見書提出の請願	－	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
後高齢者医療制度の保険料軽減特別措置の継続を求める意見書	－	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
1月臨時会【会期：1月30日】														
門川町長等の給与及び旅費に関する条例の一部を改正する条例	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

人事案件

人権擁護委員の推薦
現委員が本年6月末で任期満了となるので、次期委員を法務大臣に推薦するにあたり、議会に意見を求めるもの。
推薦する次期委員
黒木純一郎氏(上井野在住)
中城廣美氏(小園在住)
久保正子氏(東栄町在住)
(可決・全員賛成)

農業委員会委員の任命同意
同意された次期農業委員会委員
米良成志氏(城屋敷在住)
新田利彦氏(松瀬在住)
新門 剛氏(庵川西在住)
金丸幸子氏(中山在住)
川崎正義氏(中村在住)
染田良作氏(加草在住)
黒木 稔氏(三ヶ瀬在住)
安田初美氏(西栄町在住)
兒玉道治氏(上町在住)
藤本寿弘氏(南ヶ丘在住)
(可決・全員賛成)

門川町監査委員の選任同意
選任された議会選出の監査委員
岩佐祐一氏
(可決・全員賛成)

規約の変更

「耳川林業地域木材加工団地」の事務の委託に関する規約の変更
耳川林業地域木材加工団地について、共有地の一部を売却したため規約を変更する必要性が生じた。
(可決・全員賛成)

条例の制定

新庁舎建設基金条例の制定
庁舎老朽化による庁舎建替の財源を確保する必要があるため条例を制定するもの。
(可決・賛成多数)

条例の改正

一般職の職員の給与に関する条例の一部改正
配偶者に係る扶養手当の額を段階的に月額1万3千円から6千5百円に引き下げ、同時に子に係る手当額を段階的に月額6千5百円から1万円に引き上げるもの。
(可決・全員賛成)

課設置条例の一部改正
新庁舎建設の事務を推進させるべく「新庁舎建設室」を設置するもの。
(可決・賛成多数)

町税条例等の一部改正

消費税率10%への増税が延期されたことに伴い、町税条例の一部を改正するもの。
(可決・全員賛成)

子育て人づくりセンター設置条例の一部改正

センターの運営にあたっては、平成30年度から指定管理者制度へ移行し、民間の活力を生かした、より効果的、効率的な管理を図るため条例の一部を改定するもの。
(可決・全員賛成)

非常勤の特別職の職員の報酬等に関する条例の一部改正

これまで要綱により謝金等で支払いを行っていた委員等について条例を改正し、報酬として支出するもの。
(可決・全員賛成)

町道路線の認定及び廃止

認定する路線はトビノ木通り線、倉谷海田線、南ヶ丘16号線で廃止する路線は旧トビノ木通り線。
(可決・全員賛成)

請願・発議

国民健康保険制度の改革にあたり、国庫負担割合の引き上げを求める意見書提出の請願及び意見書
国民健康保険制度の改革にあたり、国庫負担割合の引き上げを求める意見書を国に提出することを求める請願及び意見書。
(採択・賛成多数)

介護保険の給付縮小・負担増を中止し、充実を求める意見書提出の請願及び意見書
介護保険制度の給付対象の縮小と利用者負担増の検討を中止し、制度の充実・改善を求める意見書を国に提出することを求める請願及び意見書。
(採択・賛成多数)

後期高齢者医療制度の保険料軽減特別措置の継続を求める意見書提出の請願及び意見書
低所得者に対する負担に配慮したものとなるよう、後期高齢者医療制度の保険料軽減特別措置の継続等を求める意見書を国に提出することを求める請願及び意見書。
(採択・賛成多数)

議員研修会

2月24日、研修を行いました。講師に宮崎県町村議会議長会事務局長の崎村卓史氏をお迎えして、「最近の地方議会をめぐる動向と議会基本条例」について講演をいただきました。
内容は、全国の町村議会の議員定数、議員報酬、議員のなり手不足などの現状について、また門川町議会が目指している住民に対して開かれた議会に必要な議会基本条例の制定目的、成果などについて先進地の事例を挙げて、わかりやすい研修になりました。



議会構成がきまりました

●正副議長

議長 森 誠一

副議長 森川 春夫

●常任委員会 ◎委員長 ○副委員長



総務財政 委員会

◎黒木 裕
○米良 格
内山田 善信
神崎 千香子
森 誠一



文教厚生 委員会

◎水永 正 継
○小林 芳 彦
岩佐 祐 一
米良 昭 平
森川 春 夫



産業建設 委員会

◎請関 義 人
○菊地 稿 治
安藤 福 松
安田 茂 明

議会運営 委員会

◎安田 茂 明
○内山田 善 信
黒木 裕 裕
水永 正 継
請関 義 人
森川 春 夫

一部事務組合 議会議員

日向東臼杵広域連合議会議員

森 誠 一
黒木 裕 人
請関 義 人

宮崎県北部広域行政事務組合 議会議員

森川 春 夫
請関 義 人

議会選出 監査委員

岩佐 祐 一

議会広報編集特別委員会



委員 菊地 稿治
委員 森川 春夫
副委員長 米良 格
委員 小林 芳彦

今年には開花が遅れていた桜も入学式に合わせるように咲いてくれました。新庁舎建設に関する新規事業などを含む29年度当初予算が主な議題となった3月議会が閉会しました。議会構成も編成替えとなり、議会だよりも意欲に満ちた新たな編集委員により発行することになりました。できるだけわかりやすく、読みやすい議会だよりとなるよう心がけてまいります。
(記 森川)

編集後記

■ 発行者／門川町議会議長 森 誠一
■ 編集／議会広報編集特別委員会
〒889-0696
宮崎県門川町本町1丁目1番地
TEL(0982)63-1140
印刷／有限会社 第一印刷

